

ビジョン通信 No.3

ビジョン推進会議があんまりにも楽しいので、通信で報告することにしました。
未確定情報、思いつき、願望等、まだ形になっていないことを中心にお届けします。

2012年12月

ビジョン推進会議とは、中期計画で策定したビジョンを達成するため、チーム・地区くらぶ・委員会等の代表(またはメンバー)、理事、事務局スタッフが毎月1回集まって、情報共有や交流をする会議です。コープ自然派奈良がより「いけてる生協」になるためにアイディアを出し合ったり、ミニ講座で学習したり、おやつを食べたり(いやいや、商品の試食ですよ)、しています。

商品委員会 先日、商品委員会の初イベントとして、しょうゆのティスティングイベントを開催しました。その時の反省を生かしてまた良いイベントなどしていきたいです！	ちっちゃいもののくらぶ ここ何回かのママすてっぷは、今までの参加者のリピーターさんばかり。参加された方は「運動不足・ストレスの解消に最高！」と言ってくださるので、ぜひ1度参加してください☆	東ティモール応援チーム ジェンダー政治研究者を招いての学習会を4月に開催できるか!? スタディツアーは来年実現に向けて、ツアーに行けなくても参加できる企画を考え中。実行委員会を作つてみんなで実現できたらいいな☆	ミニ講座とおやつ ミニ講座は寒川理事による「ジェンダーとエンパワーメント」について、ユニセフのビデオを見ながら、衛生、労働、風習、政治など様々な視点から考えました。 おやつは廣八堂の本くず湯(蓮根)と、無添加あられ しょうゆ味(井関製菓)。くず湯でほっとあたまりました♪その他参加者の皆様からの差し入れも多数あり、豪華なおやつになりました(笑) 差し入れのおやつに関連して、お奨めのこだわり商品をコープ自然派で取り扱つてもらうためにはどうすればいいか、という話がでました。商品基準に合っているか、他の商品ラインナップのバランス、供給可能なロット数などハードルはたくさん。まずは組合員活動として一緒に何かをやるなどつながりを深め、信頼関係を築いていくことが必要だという話になりました。
上牧地区くらぶ みにくす 親子コミュニケーション講座の第2弾を、また福本さんを講師にお迎えして、2/19に開催します♪お楽しみに！	異文化交流チーム 1月に、モンゴルの留学生にお料理を教えてもらうイベントを予定しています♪試作も終え、着々と準備を進めています♪	チームカンガルー 1/18に、避難されてきた方と関わる企画として、奈良脱原発ネットワークの堀田さんと熊谷さんにお話を聞く会をします。	
理事会報告より ・自然派の野菜セットが県内産に変更になります。根強いファンの多い谷農園さんも独自企画として継続します。どちらもどうぞご贔屓に～。 ・ナチュラムーンの生理用ナプキン是非お試しください！肌に触れる部分は未漂白、無着色オーガニックコットン、高分子吸収材不使用。布ナプキンへの第1歩や、外出用にも☆	事業報告より 現在販売中の「山地牛乳」が、ビン洗浄施設が老朽化したことと、新たな設備投資を行わないとのことで、不本意ながらビンから紙パックへ移行となります。乳牛を放牧し、日本の自然を生かした自然のリズム、牛のリズムを大切にした山地酪農を支えつつ、環境負荷の少ないリユースビンの復活を要望していきます。	その他提案 ・歯科医の先生の講演会を、3月実現に向けて、実行委員会を立ち上げて進めていくことになりました。 ・coop共済たすけあい助成事業として、3回の子育てイベントを開催します。①2/22松木正さん、②3/2伊田広行さん、③3/10中川李枝子さん講演の予定です(調整中につき変更の可能性あり)。お楽しみに～☆	
フェスタ実行委員会(準備会)より☆ 2013年4月21日(日)奈良県庁前回廊にてフェスタ開催予定です。実行委員長:根深さん、副実行委員長:船内さんに決定！そして、やりたいことを、思いつくままに挙げていきました。実現には人手が必要！実現できるかはまだ未定！ ぜひ実行委員・当日お手伝いにご参加くださいね☆		<ul style="list-style-type: none">・ワークショップ 組合員さんや、生産者さんにも講師になってもらって、30分単位くらいで、様々なワークショップを開催したい。・もってきて！もってって！リユース市 無料でもってきて、もって帰れるリユース市をしたい。・生産者さんブース たくさん生産者さんに来てもらって、販売してもらって、多くの人に美味しさを体験してもらいたい。・組合員ブース 特技のある組合員さんにはブース展示・販売でも参加してもらいたい。・実行委員会ブース 生産者さんに出展してもらうのとは別に、商品を預かって売ったり、調理して売ったりしたい。おやつや、ジュースや、おかずなど？ごはん、おにぎりなども？？	
<ul style="list-style-type: none">・活動展示 チーム、地区くらぶ、委員会等の組合員活動をパネルで展示。または、デジタルフォトフレームでスライドショーを流すとか。・子ども向けブース 輪投げ、木の工作、マイ箸作り、など・ライブラリースペース 書籍やDVDなど、お奨めのものを展示、休憩場所も兼ねて。県民ホールが使えたらいいなあ…。・生産者クイズラリーまたは、スタンプラリー(交流を目的)			

総代ってなんだろな？

組合員活動とか言わなくても分からることが多すぎるので、いっこいこ調べて分かったことを共有します

生協という法人の意思を決定するための機関として、総会を必ず設置しなければなりません。株式会社でいうところの株主総会ですね。でも、生協の組合員が多すぎて入れる会場がない！とか、総会が終わらない！という事態を避けるために、生協法という法律で「500人以上の組合員を有する組合は…総会に代わるべき総代会を設けることができる」と決められているのだそうです。そして、総代会に参加する人＝総代、つまり総代は組合員の代表をいうわけなんですね！

コープ自然派奈良では、総代は100人以上120人以内で、任期1年と定款で決められています。実際のところ、総代には様々な特典があります。生協の意思を決定するためには、生協のことをよく知らなければできないことから、総代研修として生産現場やセッセンタなどへ見学に連れて行ってもらったり、総代会や地区総代会などで生協の活動内容を詳しく説明してもらったりします。総代会（その後の懇親会）では美味しいお弁当を頂きながら、生産者さんや職員さんと直接交流できる機会もあります。総代になれば、生協の組合員である醍醐味をより味わえる♪ということが分かりました！

独断と独白

理事が、独断で紹介したいものを紹介したり、独白をつぶやいたり、毒を吐いたり、します

イベント「モンサントの不自然な食べ物」上映会

この食べ物、子どもたちに食べさせても大丈夫？ そう思ったこと、ありませんか？ 遺伝子組み換え作物世界シェア90%の企業についての映画を見て、食の安全について一緒に学びましょう！

奈良にまで移住を希望される方の最大の関心は、まず食の安全です。農業に力を入れている宇陀市でこの映画の上映会をすることで、宇陀市の人々にまず、自分の住んでいる市の食の安全について考える機会を持っていただきたい、またそういう安全な食生活を求めて宇陀市に移住されている人がいるということを知ってもらいたいと考えています。まずは知ることから。そして、これから時代をどう生きていけばよいのかについて、一緒に考えていきましょう。

日時:2013年1月20日(日)午後2時～(開場:午後1時)
場所:宇陀市室生振興センター(近鉄室生口大野駅下車)
料金:大人1,500円 高校生800円 中学生以下無料
(前売り・地元割引・被災地割引 1,200円)
※当日満席の際はご入場いただけない場合があります。
主催:奈良オーガニックステイ やまとのだいち

予約お申し込みはFAXまたはe-mailで受け付けます。
また、一部後援団体様でも前売り券を販売しています。
FAX:0745-82-4660 e-mail:eiga@yamato-daichi.net

※小さなお子様もご一緒にご来場いただけます。大人の方は小さなお子様へのご理解をお願いいたします。託児をご希望の方は1月15日までにeiga@yamato-daichi.netまでご連絡下さい。

上市さんより

商品 よもぎの入浴パック

農薬を使わず栽培したよもぎを長時間乾燥させて仕上げた入浴パックです。近くによもぎが生えていたら自分でも作ってしまいます(笑)が、乾燥肌で生まれてきた長女が赤ちゃんの頃から愛用しています。私がまだコープ自然派奈良に出会うよりも、コープ自然派しこく(当時はオリーブ)の組合員だった母に送ってもらって以来の大ファンです。福祉作業所で作られているというところも気に入っています。
福祉共同作業所ころころ/15g×6袋で315円

2012年12月24日 発行:コープ自然派奈良ビジョン推進会議

ビジョン通信にご意見・ご感想などください。これに興味があるわ、とか、「なんだろな」で取り上げてほしいこととか、なんでもいいです。楽しみにお待ちしていまーす。

【奈良オーガニックステイ やまとのだいち】

私たちは、奈良に住むゆかいな仲間達です。2011年の東日本大震災を機にこちらの方へ移住された方や、移住を考えている方とたくさん出会いました。そういうことを考えておられる方の第一歩として、ホームステイの機会を提供しています。参加者の方も私たちも、みんながわいわい遊べる、のんびり過ごせる時間をと思い企画しています。また希望される方は、空き物件などの紹介もできたらと考えています。

私たちは、今回の震災や原発事故を受け、何か手伝えることができると共通の気持ちで集まつた仲間達です。主婦・農家・住職・パン屋・ウェブデザイナー・ダンサー・ミュージシャン、さまざまな人。

被災地に住んでいたり、知人からの「旅行がてらゆっくりしたい。」「子どもたちを外で思いっきり遊ばせたい…」などの声を聞きましたので、田舎の家でのんびり、そして子どもたちがのびのび遊べる時間を企画しています。

このたび、奈良オーガニックマーケットさんのご支援により、「滞在費の全員無料」と「東北から来る子供の交通費の一部協力(1人1万円)」が実現いたしました。

☆問い合わせ

「奈良オーガニックステイ やまとのだいち」事務局
〒633-2151 奈良県宇陀市大宇陀大東45 報恩寺内
世話人:定久(さだひさ)080-1477-2431
小山田(おやまだ)0745-88-9029
メール:info@yamato-daichi.net

インターネットサイト ほぼ日刊イトイ新聞 <http://www.1101.com/>

気仙沼復興プロジェクトに取り組んでいるかと思えば、秋の連ドラチェックをしていたり、ハラマキを売っているかと思えば、9歳のアーティストが4コママンガを描いていたり。はっとする視点や、興味深いインタビュー、小ネタも満載のサイトです。「ほぼ」と言いながら毎日更新され続けて15年目。頭が固くなりそうなときにおすすめです。